ひらさわのうちほぜんのかい

平沢農地保全の会（伊那市）

・組織の活動面積　A＝	33.33	ha			
・組織の構成員数　約	58	人			

組織形態	農地維持 ■	資源向上(共同) ■	資源向上（長寿命化） □
取組開始年度	平成26年～	平成26年～	―

構成員	個人：（農家、非農家）　団体：（地区全体の団体、各用水路を管理する団体、女性を中心とする団体）

組織の概要

当地区は、伊那市西部の小沢川沿いを中心に、江戸時代から続く戸数40戸程の古くて小さい集落です。
米作・畑作を中心とした純農村地区です。

当地区も、ご多分に漏れず高齢化・過疎化が進んでいますが、現在の農業資産をこれ以上荒廃させることのないよう、今まで行っていた維持管理作業を今後も継続していきたいと考えています。
また、当会設立を機に、農村環境保全活動（景観形成）として、地区内の農道沿いに「桜の植栽・花の植栽」活動を始めました。
さらに、遊休農地の有効活用として、耕作されなくなった田を借り受け、野菜・花等の栽培をしています。

明日につなげよう、大切な故郷を

用水路の草刈り（28年7月）
当会の活動の中心は、農道の整備・用水路の井上げ・草刈りです。多くの会員が参加しています。

桜の苗木の植栽（28年4月）
農村環境保全活動（景観形成）として、小沢川の左岸土手に桜の苗木の植栽を行っています。本年は2年目です。

遊休農地の有効活用（28年8月）
遊休農地を有効活用するため、女性を中心とするグループが、その農地を地主から借り受け、野菜や花の栽培を行っています。

回覧
農地保全の会だより
平成28年10月
平沢農地保全の会
28年秋号
今年も植えました！
農地等の見回り・点検を行っています！
現在の会計の状況を報告します

各団体の28年分活動等の内訳

会報の発行（5月・10月）
当会の活動の状況、会計の状況等を会員に周知するため、独自の会報を作成し、春（5月）と秋（10月）に会員に回覧しています。